

行政改革推進会議「秋のレビュー」

ICT の研究開発及び高度利活用の促進に関する事業

とりまとめ

(ICTの研究開発・標準化の推進に関する事業)

国が行う情報通信技術の研究開発の目的については、国が支援するもののクライテリアがよくわからない点があり、明確になっているとは言い難く、国が行う必要性を整理すべきではないか。国が実施する場合はB/C等を計算すべきではないか。

事業目的の達成に向けた国の役割についても、これらの事業は民間企業が実施すべきと考えられ、また、実態として特定大企業への補助となっているなど、明確とは言い難く、国はコーディネートに重点を置くなど、民間との役割を整理すべきではないか。

目的達成のための事業の実施方法についても、現在の国の事業のやり方は民間事業者の研究開発支援の面もあることから、適切とは言い難く、委託と補助の整理を行ったうえで、原則補助とし、補助率の低下や案件の絞り込みを行うべきではないか。

これまでの事業の成果が十分であったとは言い難い。事業として適切かどうかの評

価方法をつくる必要があるのではないか。

(ICTの高度利活用の推進に関する事業)

ICTの高度利活用の推進に関する事業については、普及させるための具体的な方法が不明であるなど、その成果が十分に検証されているとは言い難く、他の地域にも普及・活用されているとは言い難い。普及の見込みの立てられない事業については、実証実験しないべきではないか。

事業の目的やビジョンは、実証のための実証となっているなど、明確とは言い難く、また、関係機関との調整も十分とは言い難い。

このため、普及を前提とした事業計画の作成やコスト便益の計算を行うなど、具体的な普及のためのプロセスを明確にすべきではないか。また、補助として実施側がリスクを負う形で実施すべきではないか。併せて、他の関係省庁との連携強化を担保すべきではないか。

論点についての評価

(ICTの研究開発に関する事業)

論点1 国が行う情報通信技術の研究開発の目的は明確になっているか。

行政改革推進会議「秋のレビュー」

明確 0名

明確とは言い難い 5名

理由(複数選択可)

イ 施策と事業の関係性の整理 1名

ロ 国が行う必要性の整理 4名

ハ その他 0名

論点2 事業目的の達成に向けて国の役割は明確になっているか。

明確 0名

明確とは言い難い 5名

理由(複数選択可)

イ 民間の役割との整理 5名

ロ その他 1名

論点3 目的達成のための事業の実施方法は適切か。

適切 0名

適切とは言い難い 5名

理由(複数選択可)

イ 委託と補助の整理 5名

ロ その他 0名

(ICTの高度利活用の推進に関する事業)

論点1 事業の成果が十分に検証され、他の地域にも普及・活用されているか。

事業の検証が十分 0名

事業の検証が十分とは言い難い 5名

成果が普及・活用されている 0名

成果が普及・活用されているとは言い難い 5名

論点2 事業の目的やビジョンが明確になっているか。

明確 0名

明確とは言い難い 5名

行政改革推進会議「秋のレビュー」

論点3 事業の目的やビジョンの達成のために関係機関との調整は十分に行われているか。

十分 0名

十分とは言い難い 5名